



舞鶴小だより

平成30年1月号 文責 学校長 相河竜治

今年も「3つのこと」を大切に取組みます！

～保護者・地域の皆様 今年も本校へのご支援をお願いいたします～

希望に満ちた平成30年がスタートしました。旧年中は、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年は、「基礎基本の確実な定着と主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）」と「無言清掃」「地域を巻き込んだあいさつ運動」を3本柱に取り組み、大きな成果を上げることができました。今年もこの3本柱を中心に取組んでいきます。特に皆様には、「あいさつ運動」にご協力いただきますようお願いいたします。

三学期の始業式でも3つの取組みを！

「校長先生のお話」で、私の方から「3学期は来年度を迎える（つまり次の学年に進級、進学するための）準備の期間です」という話をしました。そこで、どんな準備をしたらいいのかということで、次の話をしました。

まず、保育園生と幼稚園生、小学生1700名に将来なりたい職業のアンケートを行い、それを基にランキングを発表した第一生命の「将来なりたい職業ランキング」を子ども達に示しました。ちなみに男の子のベスト3は「学者・博士」「野球選手」「サッカー選手」で女の子のベスト3は「食べ物屋さん」「看護婦さん」「保育園・幼稚園の先生」でした。「皆さんは将来なりたい職業は決まっていますか？」と問いかけました。

次に、「決まっている人はもちろん、決まっていない人も早く決めることができ、この3学期が、皆さんが夢に向かって歩み始める第一歩になるといいですね。」「そのためにも『勉強』や『運動』、『あいさつ』や『掃除』を頑張りましょう！」と話し、パティシエの例を挙げながら「この4つはどの職業でも大切ですよ」ということを伝えました。さらに、「4月になって進級、進学を迎える準備をするためにも、自分の夢に向かって歩むためにも、勉強や運動とともに、あいさつ運動や無言清掃、しっかり話を聞くこと、おもいやりのある行動をしましょう」と話しました。

2・4・6年生の代表の子どもが冬休みの思い出と3学期がんばりたいことを発表しました。3人ともとても上手に話すことができ、内容もとても良かったです。子ども達が楽しい冬休みを過ごし、3学期にやる気を持って臨んでいることを感じました。

パティシエに勉強は必要？



パティシエに運動は必要？



パティシエにあいさつは必要？



パティシエにそうじは必要？



「新春ならではの学習」や「冬の学習」に取り組んでいます！

1月10日(水)～12日(金)に、各学年で書き初め大会をしました。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆です。

すべての子ども達が2学期から冬休みにかけて練習してきた成果を発揮し、新年への想いを込めながら納得の作品を仕上げることができました。3年生は書き初め大会で初めて毛筆に挑戦し、平仮名2文字の「まつ」を、4年生は漢字2文字の「天地」を、5年生は漢字と平仮名の混じった「信じる力」を、6年生は「山里の春」をそれぞれ書きました。



7月16日(火)の3校時には校庭で、2年生が生活科の「冬のくらし」の冬を探そうという学習をしており、校庭で氷や霜柱、ふくらみ始めた木の芽などを観察していました。4年生は理科の「寒くなると」の「植物や動物のようす」の学習で、秋と比べて植物や動物がどのように変わったのか観察していました。ビオトープには2年生も4年生もたくさん集まってきて、池に張っている氷や池の底の様子、種をつけている植物などを観察していました。ビオトープが子ども達の学習に役立っていて、とても嬉しく思いました。春になれば生き物がたくさん集まり、さらによい学習ができると思います。皆、思い思いの場所で冬の観察をし、記録していました。冬の景色の中には、木の芽がふくらむなど春の息吹が聞こえてきます。このように、3学期が始まり、新春ならではの学習や冬の学習に取り組んでいます。



ご家庭でも協力を インフルエンザ予防の徹底を！

1月17日(水)の学校集会の「校長先生の話」で、「インフルエンザの予防をしよう」というテーマでお話ししました。そのポイントは3つ、体力・抵抗力・免疫力をつけることです。そして、その具体的な取組として、次の5つをお話ししました。

- ① 栄養と睡眠を十分とること
- ② 適切な運動をすること
- ② 手洗いうがいとお茶をよく飲むこと
- ④ 外出時にマスクをつけること
- ⑤ 部屋の湿度を上げること

その後、正しい手洗いとマスクのつけ方のビデオを観てもらいました。他校ではインフルエンザが猛威をふるっているところもありますが、本校では罹患者がとても少ないです。しかし、こればかりは安心できないので、今後ともご家庭での予防策もお願いしながら、気を緩めずに取り組んで参ります。ご協力をお願いいたします。